



T-CARD



NEWS RELEASE

2019年9月6日

報道関係各位

株式会社 T ポイント・ジャパン

子どもたちの未来と地域コミュニティをつなぐ「Reborn-Art Festival × Tカード」 今中康平氏のドキュメンタリー映像「魔法のかけかた」が完成 ～子どもたちの映像制作に密着したメイキング・フィルム～

株式会社 T ポイント・ジャパン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO：北村和彦）は、Tカードの社会価値創造プロジェクト「Tカードみんなのソーシャルプロジェクト」*1の一環として、2017年6月より子どもたちの未来と地域コミュニティをつなぐプロジェクト「Reborn-Art Festival × Tカード」*2に取り組んでいます。「石巻に魔法をかけよう」をテーマとした2019年の「Reborn-Art Festival × Tカード」を通じて制作された、今中康平氏によるドキュメンタリー映像「魔法のかけかた」が、2019年9月7日より旧観慶丸商店のReborn-Art Festival (RAF) 会場に出品開始されましたので、お知らせいたします。

是枝裕和監督主催の制作者集団「分福」に所属するディレクター今中康平氏は、RAF および「Reborn-Art Festival × Tカード」のコンセプトに共感し、「いまの石巻の子どもたちは何を考え、何を見ているか」を作品の主軸に置き、石巻の子どもたちによって企画・制作された映像作品『まほう』のメイキング・フィルムとして「魔法のかけかた」を手がけられました。

「魔法のかけかた」は、子どもたちのアート制作企画ワークショップが開催された3月2日から、映像作品が完成しRAFに出展された8月20日まで約5カ月間にわたり、子どもたちがアート制作に取り組む姿とその日常に密着しながら撮影されました。震災の街・石巻で生きる子どもたちが映像作品『まほう』を作っていく過程で、石巻の現在と未来に真正面から向き合っていく様子がその成長とともに30分のドキュメンタリー映像として記録され、RAF会場内に『まほう』と一対になって出展されています。

■今中康平氏からのコメント

石巻の子どもたちと触れ合う度に
気づかされることが多くありました。
子どもだから大人だからではなく、
そこで暮らす人たちの声として耳を傾けていただけたら嬉しいです。

T ポイント・ジャパンは、T ポイント・T カードが"人と社会をつなぐ"存在となることを目指し、引き続き、新たな社会価値創造に取り組んでまいります。

「カルチャー・インフラ」を、つくっていくカンパニー。





【「Reborn-Art Festival × Tカード」のプロジェクト概要】

- プロジェクト名：Reborn-Art Festival × Tカード
- プロジェクトサイト：<http://tsite.jp/r/tcardsocial/art/>
- プロジェクト実施期間：2017年6月2日～2019年12月31日（予定）
- プロジェクト概要：「Reborn-Art Festival」の開催地である石巻市と連携し、大人だけではなく子どもたちも一緒に参画できるものとして、地域に根差しながら将来にわたって地域活性化の源となるようなアート作品として、石巻の子どもたちが主体となって取り組むプロジェクトです。

■映像作品『まほう』について

『まほう』の制作にあたって、子どもたちは作品の企画アイデアを出すワークショップとフィールドワークを何度も実施し、「石巻がこんな風になったら」という子どもたち自身が理想とする街づくりを考え、夢や理想をイラストに描きました。そのイラストのアニメーションや子どもたちが撮影したシーンを、小林武史氏と Salyu による楽曲「魔法」にのせた映像作品に仕上げ、「Reborn-Art Festival × Tカード」としてお披露目いたします。本作品が設置される場合には、作品ができあがる過程で生まれたイラストやオブジェ、また2017年のRAFで出品された子どもたちのアート作品「貝殻のテーブル」も一緒に置かれ、映像とあわせて全てが一つのアート作品として展示されます。このプロジェクトは、小学生から高校生までの石巻の子どもたち9人を中心に、アートディレクターの森本千絵氏およびクリエイティブ集団 goen^o によるディレクションのもとで完成いたしました。

■「Reborn-Art Festival」とは

石巻・牡鹿地区を中心に行われる「アート」「音楽」「食」を楽しむことのできる新しい総合芸術祭です。石巻・牡鹿地区は、東日本大震災で大きな被害を受けた地域。ここに、国内外の現代アーティストが訪れ、地域と触れ合いながら作品をつくり、日本各地から集まった有名シェフたちが地元の人と食材と出会い、ここでしか味わえない食を提供したり、さまざまなスタイルの音楽イベントがあったりと、さまざまな「出会い」を生み出す場となることを目指しています。

※1 6,961万人のT会員、191社のTポイントアライアンス企業、またTカードがもたらす約50億件の購買データなどを活用して社会や生活者に還元、貢献をしていくTカードの社会価値創造プロジェクト

※2 Tポイント・ジャパンが2011年より実施している東北の子どもたちの笑顔とコミュニティの場を支援する「東北応援プロジェクト」のコンセプトを引き継ぐものです。

本件に関するお問い合わせ：

株式会社Tポイント・ジャパン
広報担当：安藤／TEL：03-6800-4464

「カルチャー・インフラ」を、つくっていくカンパニー。

